

## I 平成 28 年度事業実施概要

平成 28 年度は、4 月の熊本地震、9 月の台風 16 号の本市への上陸により、農業基盤や道路、橋梁等大被害を受け、人命は守られたものの、自然の驚異的なパワーを再認識させられた年でもありました。このような状況は、一方では社協の存在意義を問われるものでもあり、熊本県や垂水市への職員派遣や本市被災者への即応など、スピード感を持って支援を行うことができたのではないかと考えているところです。また、災害に対するさまざまな対応が如何に重要であるか痛感させられた年でもありました。

また、昨年は生活困窮者自立支援制度、介護保険制度改正による新地域支援事業、子ども・子育て支援新制度などの新たな制度・施策が進められ、改正社会福祉法により、社会福祉法人のガバナンス強化や財務規律の強化、地域公益活動の推進等を求められるなど、社協を取り巻く環境が大きく変化しています。

このような状況の中、当会では、地域福祉活動計画の推進 5 年目(最終年)を迎え、「みんなでささえあい笑顔あふれるまちづくり」の基本理念に基づき、市民誰もが安心して暮らせる健康でぬくもりに満ちた福祉コミュニティの創造の実現に向けて、現在まで積み上げてきた経験や実績、地域やボランティアの皆様とのネットワークを活かしつつ、市及び各関係機関・団体等と密接な連携を図りながら、各種事業を積極的に展開し、地域福祉の向上に努めてまいりました。

また、社会福祉法人には地域における公益的な活動を実施する責務を負うことが法的に位置付けられることを踏まえ、当会としても制度で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる先駆的、開拓的取組みを実施するにあたり、市内の社会福祉法人との意見交換や情報交換等を図りながら、その内容や方法等具体的に協議検討を進めてまいりました。

一方、経営面においては、介護報酬の改定や総合事業への移行に伴い、今後も介護保険事業の減収が見込まれるなど極めて厳しい状況下にあり、そのため昨年 3 月に策定した「鹿屋市社会福祉協議会発展・強化計画」に基づき、当会の事業・組織・財政等の効果性や効率性等を重視した成果主義を導入するなど、法人経営や事業経営に努めてまいりました。

鹿屋市社会福祉協議会が合併して 10 年が経過したことを節目に、地域福祉推進の中核的推進団体としての使命と自覚を再認識し、役職員等が一丸となって地域福祉の向上を図るため、地域福祉活動計画や発展・強化計画の両計画を一体的に管理・進行しながら、次の重点目標を掲げて事業を推進しました。

### 重 点 目 標

- 1 社会福祉協議会の事業・組織・財政等の基盤強化
- 2 第 2 期地域福祉活動計画の策定
- 3 地域福祉活動の推進（ふれあいネットワーク活動、生活支援体制整備事業等）
- 4 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進
- 5 福祉教育やボランティア活動の推進
- 6 広報啓発活動等の充実
- 7 指定管理施設「市民交流センター福祉プラザ、輝北ふれあいセンター」の管理運営の充実
- 8 在宅福祉サービス事業の充実と効率的な運営

## II 事業実施報告

### 【総務課所管】

#### 1 会務の運営並びに連絡・協調

(1) 本会の円滑な運営と事業の推進を図るため、次の役員会等を開催した。

##### ①理事会の開催 (5回)

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月25日(水)	理事 11人 監事 3人 計 14人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度事業報告</li> <li>平成27年度会計収支決算</li> <li>平成28年度会計補正予算(第1号)</li> <li>評議員の選任</li> </ul>
第2回 11月28日(月)	理事 13人 監事 3人 計 16人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度会計補正予算(第2号)</li> <li>定款の改正</li> <li>資金運用規程の制定</li> <li>介護事業所運営規程等の一部改正</li> <li>評議員の選任</li> </ul>
第3回 1月31日(火)	理事 14人 監事 3人 計 17人	<ul style="list-style-type: none"> <li>副会長の選任</li> <li>評議員選任・解任委員会運営規程の制定</li> <li>評議員選任・解任委員会委員の選任</li> <li>定款変更に伴う定款施行細則及び規程の一部改正</li> <li>介護事業所に関する諸規程の一部改正</li> </ul>
第4回 2月28日(火)	理事 12人 監事 3人 計 15人	<ul style="list-style-type: none"> <li>評議員候補者の推薦</li> <li>評議員選任・解任委員会の招集</li> </ul>
第5回 3月28日(火)	理事 12人 監事 2人 計 14人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度会計補正予算(第3号)</li> <li>平成29年度事業計画</li> <li>平成29年度会計収支予算</li> <li>経理規程の一部改正</li> <li>第2期鹿屋市地域福祉活動計画の策定</li> </ul>

##### ②評議員会の開催 (3回)

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月25日(水)	23人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度事業報告</li> <li>平成27年度会計収支決算</li> <li>平成28年度会計補正予算(第1号)</li> <li>理事の選任</li> </ul>
第2回 11月28日(月)	22人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度会計補正予算(第2号)</li> <li>定款の改正</li> <li>理事の選任</li> </ul>
第3回 3月28日(火)	26人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度会計補正予算(第3号)</li> <li>平成29年度事業計画</li> <li>平成29年度会計収支予算</li> </ul>

③正副会長会の開催（5回）

	開催日	出席者数	審議事項
第1回	5月16日(月)	2人	・第1回理事会及び第1回評議員会上程議案
第2回	11月14日(月)	2人	・第2回理事会及び第2回評議員会上程議案
第3回	1月19日(木)	2人	・第3回理事会上程議案
第4回	2月17日(金)	3人	・第4回理事会上程議案
第5回	3月17日(金)	3人	・第5回理事会及び第3回評議員会上程議案

④監事会（監事監査）の開催（1回）

	開催日	出席者数	監査事項等
	5月12日(木)	3人	・業務執行の状況及び財産の状況等

⑤評議員選任・解任委員会の開催（1回）

	開催日	出席者数	審議事項
	3月9日(木)	5人	・評議員の選任

(2) 適正かつ効率的な組織運営と事務事業の見直しに努めた。

①定款・規程等の適正な管理

- ・定款の改正 1回
- ・規程の制定 2回（2規程）
- ・規程の一部改正 12回（11規程）

②既存の事務事業の見直し

- ・事務事業検証作業の実施（平成28年8月）

③事業・組織・財務等の基盤強化

- ・発展・強化計画の進行管理
- ・財政再建計画（3ヶ年計画）の作成及び実施
- ・予算ヒアリングの実施（平成28年10月～11月）

④職員人事と処遇管理（適正且つ効果的な人員配置，労務，給与，福利厚生，辞令他）

⑤財務会計等の運営・管理

- ・適正な会計処理（予算，決算，経理事務等）
- ・財産の適正な管理（基本財産，固定資産物品，基金等）
- ・内部会計監査の実施（平成28年11月29日(火)）

⑥個人情報（マイナンバー等）の適正な管理

⑦法人全体の庶務

⑧職員の健康管理

- ・衛生委員会の開催(12回)
- ・職員定期健康診断，産業医による職場巡視及び健康指導の実施(10回)
- ・ストレスチェックの実施

(3) 関係機関・団体等との連絡・協調に努めた。

①行政との連絡・協調

- ・保健福祉部との合同会議の開催（平成28年5月13日（金））

②住民自治組織との連絡・協調

③関係諸機関及び団体，社会福祉法人等との連絡・協調

④県社協，九社連，全社協との連携

## 2 会員制度の周知と加入促進

社協会員制度について、社協だよりへの掲載等により市民への周知と加入促進に努めた。

区 分	会費額	加入者数	会費納入額
一般会員	1世帯 300 円	20,513 世帯	6,153,918 円
団体会員	1 口 3,000 円	27 団体 (64 口)	192,000 円

## 3 広報活動等の推進

社協事業に対する市民の理解と関心を深めていただきながら、福祉に関する様々な情報を提供するために、次の広報活動等を実施した。

### (1) 社協だよりの発行による広報 (4回)

号数	発行日	発行部数	備 考
第 32 号	6 月 28 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 33 号	9 月 28 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 34 号	1 月 13 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 35 号	3 月 28 日発行	42,000 部	町内会全戸等に配布 (A4, 12 頁, カラー)

### (2) 社協ホームページによる広報

更新回数	54 回
------	------

### (3) 社協活動紹介用パネル展示等による広報

展示日(期間)	展示場所(イベント内容)
10月16日(日)～10月21日(金)	リナシティかのや (鹿屋市ふれあい福祉まつり)
12月5日(月)～12月10日(土)	社会福祉会館 (ハートフルウィーク)
2月24日(金)～3月3日(金)	鹿屋市役所 1 階ロビー

## 4 社会福祉功労者の表彰

鹿屋市ふれあい福祉まつり等で、社会福祉功労者の表彰を行った。

被表彰者	個人	7 人	社協理事 3 人, 社協評議員 3 人, 心配ごと相談員 1 人
	団体	3 団体	鹿屋市音訳グループせせらぎ, 要約筆記サークルひとしずく, 鹿屋おもちゃ病院

## 5 保有施設の適正な管理・運営

当会が保有する施設について、民間福祉団体等の活動の拠点として適切かつ効率的な管理・運営に努めた。

### (1) 鹿屋市社会福祉会館

①利用者数 5,065 人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	3,081 人	行 政 関 係	107 人
福 祉 団 体	474 人	その他(一般)	577 人
福祉協力団体	826 人	合 計	5,065 人

## 6 指定管理施設の適正な管理運営

高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が健康でいきいきと自立した生活を営み、社会参加活動を行うと共に、誰もが気軽に交流を深めることができる地域福祉活動の拠点施設として、サービスの質の向上と運営の効率化に留意し、適切な運営管理に努めた。

### (1) 鹿屋市市民交流センター福祉プラザの管理運営

#### ①利用実績等

- ・利用件数 3,497件
- ・利用者人数 46,664人
- ・事故・苦情件数 事故件数(体調不良による対応):1件, 苦情件数:0件

#### ②市民ふれあい教養講座

##### ア おもちゃドクター養成講座

回数	4回
期間	基礎編:平成28年6月11日(土)12日(日)10:00~12:00 実践編:平成28年6月25日(土)26日(日)10:00~12:00
場所	リナシティかのや(2階)福祉プラザ ボランティア室
内容	基礎編:おもちゃドクターの心構え・修理に必要な基礎知識 実践編:おもちゃドクター修理方法・修理実習
講師	安田 修 氏 (代表ドクター)
延べ受講者数	25人

##### イ 傾聴ボランティア養成講座

回数	6回
期間	平成28年7月7日(木)~8月18日(木)19:00~20:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	傾聴に必要な基礎知識の習得と実習
講師	福崎 英子 氏 (鹿児島メンタルサポート研究所研究員 スクールカウンセラー)
延べ受講者数	75人

##### ウ 鹿児島弁講座

回数	5回
期間	平成28年7月25日(月)~8月29日(月)13:30~15:00
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	鹿児島弁の温かさ、おもしろさを学びながら次世代に継承していく
講師	鹿児島弁検定委員会 大隅支部 今掛 富代子 氏
延べ受講者数	97人

##### エ 子育てコミュニケーション講座

回数	5回
期間	平成28年9月2日(火)~9月30日(金)10:00~11:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	リラックスして子育てを行うための基礎知識の習得と実習
講師	社会福祉法人潤心会 鹿屋乳児院 施設長 軀川 恒 氏 吉野 明世 氏 小脇 教子 氏 株式会社 昴 代表取締役 西村 道子 氏

	佐藤 久美子 氏
延べ受講者数	111人
その他	無料託児サービスの実施（延託児人数 61人）

オ 音楽療法講座

回数	5回
期間	平成28年10月28日（金）～11月25日（金）13:30～15:00
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	音楽の働きで、リフレッシュを促すことにより脳を活性化し、心身機能の維持・改善を図る
講師	坂中 慈子 氏（日本音楽療法学会認定音楽療法士）
延べ受講者数	213人

③福祉プラザ講演会

ア 育児講演会

日時	平成29年1月24日（月）10:00～11:30
場所	リナシティかのや（2階）情報研修室
参加者数	16人
内容	失敗から学ぶ子育てのヒント
講師	ベビーマッサージ教室 代表 篠原 恵子 氏
その他	無料託児サービスの実施（託児 13人）

イ 福祉講演会の実施

日時	平成29年2月25日（土）10:00～11:30
場所	リナシティかのや（2階）芸術文化プラザ/ギャラリー
延べ来場者数	100人
演題	眉間のシワより笑いジワ
講師	宮原 恵津子 氏（フリーアナウンサー，元MBCアナウンサー）

④健康ふれあい講座

ア つぼと健康（1回目）

回数	5回
期間	平成28年6月1日（水）～6月29日（水）13:50～15:20
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	東洋医学に関する「つぼと健康」をテーマに、誰にでもできる日常の健康法についての知識と技術を学ぶ
講師	泊 平八郎 氏（鹿児島鍼灸専門学校附属鍼灸治療院 院長）
延べ受講者数	142人

イ つぼと健康（2回目）

回数	5回
期間	平成28年8月3日（水）～8月31日（水）13:50～15:20
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	東洋医学に関する「つぼと健康」をテーマに、誰にでもできる日常の健康法についての知識と技術を学ぶ
講師	泊 平八郎 氏（鹿児島鍼灸専門学校附属鍼灸治療院 院長）

延べ受講者数	188人
--------	------

ウ 健康づくり講座（ウォーキング・貯金運動）

回数	5回（ウォーキング3回・貯金運動2回）
期間	平成28年10月5日（水）～平成29年11月9日（水）13:30～15:00
場所	リナシティかのや（2階）情報研修室 他
延べ受講者数	139人
講師	北村 尚浩 氏（鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター長） 柳沼 悠 氏（鹿屋体育大学 特任助教授）
内容	ウォーキングと貯筋運動に必要な基礎知識の習得と実習

⑤高齢者教養講座

ア 男性のための料理教室

回数	5回
期間	平成28年11月16日（水）～12月21日（木）10:00～13:00
場所	リナシティかのや（2階）調理室・団体活動室
延べ受講者数	37人
講師	鹿屋市食生活改善推進員5人
内容	栄養に関する基礎知識の習得と調理技術の実習

イ 高齢者パソコン講座

回数	24回（7月 word 10回/ 9月 excel 10回/ 12月ハガキ作成 4回）
期間	平成28年7月4日（月）～12月8日（木）13:30～16:30
場所	リナシティかのや（1階）パソコン学習室
延べ受講者数	245人
講師	柴田 悦子 氏（情報プラザ パソコン講座講師）
講師助手	森山 かおり 氏 久和 登代美 氏
内容	パソコンの基礎操作の習得と実習

⑥福祉プラザ利用登録団体連絡会

日時	平成29年2月20日（月）10:00～11:30
場所	リナシティかのや（2階）情報研修室
参加者数	21人（参加団体数:19団体）
内容	福祉プラザ利用促進，登録団体活動内容の紹介，福祉プラザ利用に伴う意見交換等

⑦福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査

内容	福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査
方法	平成29年1月25日登録団体へ調査票を郵送
件数（調査）	62団体
件数（回答）	59団体（回答率 92.3%）
結果	・福祉プラザ利用登録団体の登録継続を希望する： 52団体 ・福祉プラザ利用登録団体の登録抹消を希望する： 7団体 ・現在のところ，登録継続・抹消の判断ができない： 0団体

⑧福祉に関する相談事業（一般相談）

日時	毎週月曜日から金曜日まで（13:00～16:00）
----	---------------------------

場 所	リナシティかのや (2階) 相談室
日 数	243日
実 績	185件

⑨入浴サービス事業

日 時	毎週月曜日から金曜日まで 10:00～15:00
場 所	リナシティかのや (2階) 男女浴室
対 象 者	65歳以上の市民, 又は高齢者クラブ加入者
日 数	242日
実 績	6,466人
そ の 他	看護師を配置して健康チェック・相談, 利用者の安全確認等。

⑩福祉プラザ通信の発行及び配布

福祉プラザ通信 (A4版両面) を毎月発行 (約5,000部) し, 町内会 (回覧) と公共施設等に配布した。

⑪福祉プラザ利用団体の登録

新規に2団体の登録を行った。(平成29年3月31日現在登録団体数:55団体)

(2) 鹿屋市輝北ふれあいセンターの管理運営

①利用者数 27,348人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	757人	温泉公衆浴場	21,057人
福 祉 団 体	189人	デイサービス	3,551人
福祉協力団体	383人	その他(一般)	672人
鹿屋市関係	739人	合 計	27,348人

③温泉公衆浴場内訳

営 業 日 数	312日					
営 業 時 間	(4～9月)9:00～20:00, (10～3月)9:00～19:00					
実 績	大 人 (1回)	男	8,874人	大 人 (1日)	男	6人
		女	11,594人		女	324人
	子 供 (1回)	男	136人	合 計	21,057人	
		女	123人			

④輝北福祉フェスタの開催

日 時	平成29年3月11日 (土) 14:00～16:00
場 所	輝北ふれあいセンター
参 加 者 数	約130人
内 容	地域演芸大会, 歌謡ショー 他

⑤その他

- ・子育てサロン「てるぼっく」に対する活動支援 (年間17回)
- ・高齢者サロンや福祉関係団体等への会場利用促進 (随時)
- ・輝北ふれあいセンター通信の発行 (年1回, 発行部数 約1,400部)
- ・屋根改修及びカーペットの張り替え (行政)
- ・太陽光発電システムの設置 (行政)



## 7 役職員等の研修

役員等研修会、職員全体研修会の実施や県内・県外で開催される研修会等に参加し、職員の資質と専門性の向上に努めた。

### (1) 役員等研修会の参加

実施回数	2回	出席者数	4人
------	----	------	----

※理事、監事、評議員、職員

### (2) 職員全体研修会の実施

実施回数	2回	延べ出席者数	49人
------	----	--------	-----

※月例研修会等(各課、支所、介護保険事業所単位で実施)

### (3) 県社協等が主催する研修会等に参加

研修回数	87回	延べ参加人数	136人
------	-----	--------	------

## 8 人材の育成

社会福祉の専門家や看護師等を目指す学生に、人材育成の一環として、次のとおり実習の場を提供した。

学校名	人数	内容	実習期間
鹿児島国際大学福祉社会学部	3人	相談援助実習	8月8日～9月8日
九州保健福祉大学社会福祉学部	1人	社協事業概要	9月6日
日本福祉大学通信教育部	1人	社協事業概要	9月20日
鹿屋看護専門学校	29人	老年看護学実習	1月23日～3月3日

## 9 その他

### ① 鹿屋市民生委員児童委員協議会の事務局業務として、次の業務を行った。

- ・総会(1回)、役員会(12回)、会長会(12回)、監事監査(1回)の開催
- ・各種研修会(4回)、地域交流会(1回)の実施
- ・市主催民生委員児童委員研修会の実施協力(1回)
- ・会計・庶務等

### ② 鹿屋市法人指導監査室による、一般指導監査を受けた。

日時	平成29年1月13日(金) 9:30～15:30
場所	リナシティかのや 2階 情報研修室
内容	法人・事業関係、会計関係

### ③ 鹿屋市監査委員による、財政援助団体等監査を受けた。

日時	平成29年2月15日(水) 13:10～16:00
場所	リナシティかのや 2階 情報研修室
内容	補助事業及び指定管理事業の出納その他遂行に関連した事務執行状況

## 【地域福祉課所管】

### 1 第2期鹿屋市地域福祉活動計画の策定

地域福祉活動を計画的に展開していくための指針として、民間の活動計画である「第2期鹿屋市地域福祉活動計画」を策定した。

#### (1) 地域福祉活動計画策定及び評価に関する委員会の開催（2回開催）

第1回 日 時 平成28年5月9日（月）13:30～15:00

場 所 リナシティかのや2階 ボランティア室

出席者数 委員9人

内 容 ①委員長・副委員長選出について  
②地域福祉活動計画及び社協事業の取り組み状況について  
③地域福祉活動計画策定のスケジュールについて  
④住民アンケート調査の概要について

第2回 日 時 平成29年3月22日（水）15:00～16:40

場 所 リナシティかのや2階 ボランティア室

出席者数 委員8人

内 容 ①地域福祉活動計画の最終確認について  
②これからの地域福祉推進計画について

#### (2) 地域福祉活動計画策定作業部会等の開催

平成28年2月12日～平成29年3月8日（6回開催）

#### (3) 住民アンケート調査の実施

平成28年5月から6月にかけて20歳以上の市民を対象に実施

（調査件数3,000件、有効回答件数1,147件）

#### (4) 住民アンケート調査報告会及び住民座談会の実施

##### ①住民アンケート調査報告会

日 時 平成28年10月31日（月）14:00～

場 所 リナシティかのや2階 アトリエ絵画室（参加者22人）

##### ②住民アンケート調査報告会及び住民座談会

日 時 平成28年12月8日（木）18:00～

場 所 リナシティかのや2階 情報研修室（参加者70人）

#### (5) 鹿屋市地域福祉活動計画策定後の進行管理体制の確立

「鹿屋市地域福祉活動計画策定及び評価に関する委員会設置要綱」による

「鹿屋市地域福祉活動計画推進会議」の設置

## 2 地域福祉活動の推進

### (1) 小地域福祉活動の普及促進

地域の支えあい活動に関するセミナーを開催し、地域住民へ小地域福祉活動の普及促進を図った。

事 項	日 時	場 所	参加者数
地域支え合い推進セミナー	平成28年8月30日（火） 9:30～	串良ふれあいセンター	50人
地域支え合い推進セミナー	平成28年11月2日（水） 13:30～	リナシティかのや3階 ホール	174人

(2) ふれあいネットワーク活動（見守り隊）の推進及び支援

①連絡会等を開催し、ふれあいネットワーク活動（見守り活動）の推進を図った。

事項	日時	場所	参加者数
近隣福祉ネットワーク会議	平成28年7月8日(火) 10:00~12:00	輝北ふれあいセンター	50人
ふれあいネットワーク連絡会の開催	平成28年7月22日(金) 9:45~11:45	リナシティかのや2階 情報研修室	56人
吾平地区見守り活動連絡会	平成28年12月13日(火) 19:00~20:30	吾平振興会館	24人
平南校区福祉ネットワーク会議	平成29年2月13日(月) 19:00~20:30	平南校区公民館	20人
百引校区福祉ネットワーク会議	平成29年2月16日(木) 19:00~20:30	百引校区公民館	55人
高尾校区福祉ネットワーク会議	平成29年2月22日(水) 19:00~20:30	高尾校区公民館	25人
市成校区福祉ネットワーク会議	平成29年2月24日(金) 19:00~20:30	市成校区公民館	25人

②見守り隊の立ち上げや、既存の見守り隊に対する支援を実施。

事項		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
見守り隊	新規立ち上げ数	2	0	0	0	2町内会
	総数	17	5	4	4	30町内会
	既存の見守り隊の例会を通じた支援	40回	1回	3回	0回	44回

(3) ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援

① 流会や研究集会を通じて、ふれあい・いきいきサロン活動の推進を行う。

事項	日時	場所	参加者数
サロン合同研究集会 in かがつまへの参加支援	平成28年2月17日(金) 13:00~16:00	鹿児島県民交流センター	6人
ふれあい・いきいきサロン交流会（輝北会場）の開催	平成29年2月7日(火) 9:30~11:30	輝北ふれあいセンター	40人
ふれあい・いきいきサロン交流会（鹿屋会場）の開催	平成29年2月9日(木) 9:30~11:30	リナシティかのや2階 情報研修室	57人
ふれあい・いきいきサロン交流会（串良会場）の開催	平成29年2月21日(火) 9:30~11:30	串良ふれあいセンター	37人
ふれあい・いきいきサロン交流会（吾平会場）の開催	平成29年3月2日(木) 9:30~11:30	湯遊ランドあいら	38人

②サロン展を開催し、市民に対しサロンへの普及啓発、サロン参加者の意欲増進を図った。

事項	日時	場所	参加者数
ふれあい・いきいき サロン展の開催	平成 29 年 3 月 16 日 (木) ～19 日 (日)	鹿屋市 社会福社会館	約 200 人

③ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ支援、既存サロンへの支援を実施

		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
高齢者サロン (ヶ所)	新規立ち上げ数	16	3	3	1	23
	総数	64	14	24	21	123
子育てサロン	総数	1	0	1	1	3
既存サロンへの参加支援回数		55	15	78	39	187

(4) 高齢者ふれあい・いきいきサロン推進事業

設立されてから 2 年目以降のサロングループに対して助成金を交付し、推進を図った。

①登録及び助成金登録サロン数

98 サロン

②サロン実施回数及び 1 回平均サロン参加者数に応じた助成金の交付

助成金総額 : 1,690,000 円

(5) 町内会単位のニーズ聞き取り

町内会長等を通じて、町内会の取り組み把握、住民のニーズ把握を実施

地域	日時	場所
古江西町内会	平成 28 年 10 月 24 日 (月) 10:00～	町内会長宅
船間町内会	平成 28 年 10 月 24 日 (月) 14:00～	船間公民館
古江西町内会	平成 28 年 10 月 27 日 (木) 10:00～	民生委員宅
古江新町町内会	平成 28 年 10 月 28 日 (金) 10:00～	古江駅跡
花里町内会	平成 28 年 11 月 1 日 (火) 17:30～	町内会長宅
小薄自治会	平成 28 年 11 月 2 日 (水) 12:00～	リナシティかのや
古江港町内会	平成 28 年 11 月 4 日 (金) 10:00～	古江駅跡
高牧自治会	平成 28 年 11 月 7 日 (月) 10:30～	高牧公民館
古里町内会	平成 28 年 11 月 8 日 (火) 19:00～	町内会長宅

(6) 支えあいマップ作り

支えあいマップ作りを通じて地域の課題を共有し、解決を図る取り組みを実施

地域	日時	場所	参加者数
柏木自治会	平成 28 年 7 月 22 日 (金) 13:30～	柏木公民館	4 人
重田自治会	平成 28 年 7 月 28 日 (木) 13:30～	重田公民館	6 人
重田自治会	平成 28 年 8 月 22 日 (木) 13:30～	重田公民館	6 人
重田自治会	平成 28 年 8 月 23 日 (火) 13:30～	重田公民館	4 人
高隈中央自治会	平成 28 年 8 月 31 日 (水) 13:30～	高隈中央公民館	6 人
高隈中央自治会	平成 28 年 9 月 5 日 (月) 13:30～	高隈中央公民館	6 人
花里町内会	平成 28 年 11 月 9 日 (水) 15:30～	花里公民館	3 人
鶴羽町内会	平成 28 年 11 月 11 日 (木) 10:30～	鶴羽公民館	4 人

小野原町内会	平成 28 年 11 月 12 日(土)19:00～	小野原公民館	10 人
打馬町内会	平成 29 年 3 月 10 日(金) 10:00～	打馬公民館	15 人

(7) 買い物支援事業の実施

①ドライブサロン事業の推進・実施

自ら交通手段を有しない高齢者等に対し、ふれあい・いきいきサロンの機能を活用しつつ、買い物の交通手段を提供することにより日常生活を支援する事業の立ち上げ、既存の実施地域への支援を実施した。

ア 新規ドライブサロン事業の立ち上げ

地区名	①大始良地区	②串良地区
町内会	獅子目町, 南町	富ヶ尾中央
協力法人	社会福祉法人永生会 慈恵園	社会福祉法人以和貴会 以和貴苑
開始日	平成 28 年 8 月 29 日	平成 29 年 3 月 7 日
曜日・時間	毎週火曜日 10:00～	毎週火曜日 10:30～
買い物先	A コープ大始良店	タイヨー串良店, T ショップやまぐち
実施回数	25 回	2 回
登録者数	17 人	14 人
年間利用者	8/29～3/28 平均 10.6 人 延べ 297 人	3/7 8 人 3/26 8 人
開始式	平成 29 年 8 月 29 日(月) 獅子目公民館 約 60 人	平成 29 年 3 月 26 日(日) 富ヶ尾中央公民館 約 60 人

イ 既存のドライブサロン事業実績

地区名	花岡地区	高隈地区
町内会	北花岡町内会(有武, 小薄, 高牧)	高隈町内会の一部(重田, 柏木)
協力法人	社会福祉法人愛光会 桜町学園	社会福祉法人恵仁会 鹿屋長寿園
開始日	平成 27 年 4 月 2 日	平成 27 年 10 月 7 日
実施日	毎週木曜日 13:00	毎週水曜日 13:00
買い物先	ニシムタ鹿屋店, スーパーかくち	ニシムタ鹿屋店
実施回数	52 回	48 回
登録者数	24 人	20 人
年間利用者数	平均 14.5 人, 延べ 754 人	平均 11.0 人, 延べ 546 人
その他		高隈地区コミュニティ協議会 との協働事業

ウ 視察研修の受け入れ

団体名	日時	場所	人数
薩摩川内市社協, 社会福祉法人	平成 28 年 5 月 19 日(木) 10:30～	リナシティかのや 2 階情報研修室	11 人

始良市役所	平成 28 年 8 月 23 日 (火) 10:30～	リナシティかのや 2 階ボランティア室	3 人
さつま町役場 さつま町社協	平成 28 年 10 月 26 日 (水) 10:00～	リナシティかのや 2 階ボランティア室	7 人
始良市松原なぎさコ ミュニティ協議会	平成 29 年 1 月 18 日 (水) 10:00～	高隈地区交流促進セ ンター	21 人

②吾平地域への買い物支援事業

平成 27 年度に、美里吾平コミュニティ協議会と協働し吾平町の 65 歳以上の方を対象にしたアンケート調査や視察研修を実施。今年度具体的な事業構築を検討し、平成 28 年 9 月 5 日 (月) から J A 肝付吾平が主体で移動販売車の運行を開始した。

③輝北地域への買い物支援

平成 27 年度に、輝北地域町内会連絡協議会と協働し輝北町の 65 歳以上の方を対象にしたアンケート調査や視察研修を実施。今年度具体的な事業構築を検討し、J A 所お鹿児島が運行している移動販売車「そお太くん号」が輝北地域の高齢者サロン (現在 3 サロン) へ巡回できるよう支援した。

(8) その他

①地域福祉活動の視察研修受け入れを支援

団体名	日時	場所	人数
日置市日置地区公民館	平成 28 年 7 月 3 日 (日) 11:00～	打馬公民館	22 人
志布志市社協, 子育てサロン ボランティア	平成 28 年 11 月 22 日 (日) 11:00～	打馬公民館	10 人
鹿児島市校区社協連協役員	平成 28 年 12 月 7 日 (水) 10:30～	泉ヶ丘集会所	19 人

②安心生活創造推進事業の九州ブロック会議の開催

本事業を実施している九州管内の市町村と厚労省を交えての会議を開催した。

日時	場所	人数
平成 29 年 1 月 26 日 (木) ～1 月 27 日 (金)	鹿屋市役所	35 人

3 生活支援・介護予防体制の充実・強化

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活が継続できるように生活支援・介護予防サービスの体制整備に努めた。

(1) 生活支援コーディネーターの配置

第 1 層生活支援コーディネーターを 1 人配置した。

(2) 地域の関係者による協議体の設置

東西南北の 4 地区に分かれ、鹿屋市をはじめ各地区の関係団体代表、第 2 層コーディネーター、地域包括支援センターを集め第 2 層協議体を設置し、協議体の在り方について検討する会を実施した。

事項	日時	場所	参加者数
北部地区	平成 29 年 2 月 20 日 (月) 10:00～12:00	リナシティかのや 2 階 ボランティア室	13 人

西部地区	平成 29 年 2 月 20 日 (月) 13:30～15:30	リナシティかのや 2 階 ボランティア室	16 人
南部地区	平成 29 年 2 月 21 日 (火) 10:00～12:00	地域包括支援センター 会議室	15 人
東部地区	平成 29 年 2 月 22 日 (水) 10:00～12:00	東地区学習センター 集会室	15 人

(3) 地域課題の把握及びサービス提供体制づくりへの支援（ニーズとサービスの調整）

①地域福祉活動に意欲のある住民を対象とした地域づくり勉強会の実施

事項	日時	場所	参加者数
南部地区	平成 28 年 6 月 26 日 (金) 9:30～11:40	大始良地区学習センター	50 人
東部地区	平成 28 年 6 月 26 日 (金) 9:30～11:40	東地区学習センター	21 人
西部地区	平成 28 年 12 月 7 日 (火) 13:30～15:30	リナシティかのや 情報研修室	41 人
北部地区	平成 29 年 3 月 6 日 (月) 9:30～11:30	はらいがわふれあいセンター	25 人

②新しい総合事業移行に伴うアンケート調査の実施

アンケート対象	アンケート実施期間
市内 99 事業所 (訪問介護事業所 39 箇所・通所介護事業所 60 箇所)	平成 28 年 6 月 13 日(月) ～7 月 8 日(金)

(4) 生活支援の担い手の養成，サービスの開発

社協の実施するふれあいネットワーク活動，ふれあい・いきいきサロン活動と連携し活動の新規立ち上げ，及び継続支援に努めた。

地域住民向けセミナーを開催し，支え合いマップづくりや地域福祉活動への理解，生活支援コーディネーターの紹介を実施，地域福祉活動に関心意欲のある方をアンケートにて把握した。

事項	日時	場所	参加者数
地域支え合い推進セミナー	平成 28 年 11 月 2 日 (水) 13:30～16:00	リナシティかのや 3 階ホール	174 人
地域づくりフォーラム	平成 29 年 1 月 15 日 (日) 13:20～16:00	鹿屋市文化会館	349 人

(5) 地域ふれあい会議（仮称）の設置・運営

前述，第 2 層協議体に同じ。

(6) 市民への啓発活動

関係団体への総会等へ参加し，生活支援コーディネーターの紹介を実施した。

その他関係団体や地域住民を対象とした研修へ参加し，事業の周知啓発に努めた。

事項	日時	場所
鹿屋市民生委員児童委員研修会	平成 28 年 4 月 22 日 (金) 9:00～10:30	リナシティかのや 3 階ホール
笠之原地区徘徊模擬訓練	平成 28 年 11 月 12 日 (土) 8:30～12:00	笠之原町内会周辺

介護支援専門員研修会	平成 28 年 11 月 18 日 (金) 10:00～16:00	中央公民館
鹿屋市在宅福祉アドバイザー研修	平成 29 年 2 月 15 日 (水) 平成 29 年 2 月 16 日 (木)	鹿屋地区・串良地区 吾平地区・輝北地区

#### 4 地域福祉活動計画の進行管理及び評価

「鹿屋市地域福祉活動計画」に掲げた具体的な事業や活動が、計画どおりに実行されるよう適切な進行管理及び評価に努めた。

##### (1) 鹿屋市地域福祉活動計画策定及び評価に関する委員会の開催

- ・日 時 平成 28 年 7 月 1 日 (金) 10:00～12:00
- ・場 所 リナシティかのや 2 階 ボランティア室
- ・参加者数 7 人
- ・内 容 ①地域福祉活動計画の概要と委員会の役割等について  
②地域福祉活動計画の進捗状況及び評価について

##### (2) 鹿屋市地域福祉活動計画推進会議の実施 (3 回)

#### 5 福祉教育やボランティア活動の推進

福祉教育の実践や高齢者、障がい者などとのふれあいの機会の充実など、市民の「福祉の心」の醸成を図るとともに、地域福祉を支えるボランティア活動の充実や福祉イベントを通じて福祉意識の向上を図るなど、ノーマライゼーション社会の実現に努めた。

##### (1) 福祉教育の推進

###### ①福祉イベントの開催(鹿屋市ふれあい福祉まつり)

(鹿屋市保健福祉フェスタ, 鹿屋市ふれあいレクリエーション, ボランティアフェスティバル, 拉致被害者講演会を統合して開催)

日 時	平成 28 年 10 月 16 日 (日) 9:00～16:00
場 所	リナシティかのや (1 階, 2 階, 3 階)
参加者数	延べ 4,398 人
内 容	①第 40 回鹿屋市保健福祉フェスタ 表彰式典・拉致問題講演会 (3 階ホール)
	②拉致問題講演会 講演, 拉致映画, パネル展示等 (3 階ホール)
	③第 39 回鹿屋市ふれあいレクリエーション スポーツ吹き矢 (3 階フィットネスホール)
	④第 4 回かのやボランティアフェスティバル ボランティア体験, チャリティバザー, リサイクルコーナー, 民生員児童委員及び地域包括支援センター活動紹介, ミニ S L 乗車体験, 警察・自衛隊・消防車両の展示及び制服着用体験, ボランティア協力校による体験コーナーや障害者福祉施設物品 販売等

###### ②福祉ボランティア作文コンクールの実施

###### ア 福祉ボランティア作文コンクールの実施

対 象 者	小学生・中学生・高校生
応 募 数	150 点 [内訳] 小学校 13 点, 中学校 19 点, 高校 118 点 合計 150 点



審査結果	最優秀賞 4 点, 優秀賞 3 点
その他	最優秀賞受賞者 2 名は鹿屋市ふれあい福祉まつりで表彰と発表

イ ボランティア活動感想文集の作成と配布

福祉作文コンクールの作文, サマーボランティア体験学習やボランティアリーダー研修会参加者の感想文をボランティア活動感想文集として作成

作成部数	270 部
配布先	市内 42 校, 作文感想文提出者, ボランティア体験施設等

③ボランティア活動推進校における福祉教育の支援

ア 本会指定によるボランティア活動推進校の指定

- ・小学校 19 校, 中学校 9 校, 高等学校 5 校の計 33 校

イ 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

- ・取組みの状況 輝北小 121 人, 寿北小 945 人, 東原小 114 人, 寿小 650 人  
高隈小 27 人, 吾平小 1 人, 細山田小 125 人, 鹿屋高校 35 人  
鹿屋農高 30 人

- ・ボランティア活動認定証 (10 回達成) 発行 6 人 (寿小, 鹿屋高, 鹿屋農高)

ウ ボランティア活動推進校連絡会の開催

日時	平成 28 年 7 月 7 日 (金) 14:30~15:40
場所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
対象者	ボランティア活動推進校の担当教諭等
出席者数	18 人
内容	県内における「児童・生徒のふれあいボランティア活動」の取組みについて

④福祉体験出前講座の実施

回数内訳	12 回 (小学校 5 校 543 人, 中学校 4 校 291 人, 高校 1 校 66 人)
受講者数	900 人
実施対象	西原小学校 (2 回), 田崎小, 西俣小学校, 寿小学校, 寿北小, 吾平中 (2 回), 田崎中, 上小原中, 輝北中, 鹿屋中央高校,

⑤福祉体験教材等の貸出等

高齢者模擬体験セットの貸出	14 件 : 128 セット
車イスの貸出	教材 9 件 : 79 台 窓口貸出 171 件 : 224 台
ボランティア手帳の配付	9 件 : 716 冊
白杖・アイマスクセット貸出	8 件 : 89 セット
妊婦体験セットの貸出	1 件 : 2 セット
片麻痺疑似体験セットの貸出	0 件 : 0 台

(2) ボランティアの育成

①ボランティアリーダー研修会の開催

日時	平成 28 年 8 月 25 日 (木) 10:00~15:00
場所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
対象者	小学校 4・5・6 年生の児童
参加者数	21 人
内容	ボランティア活動及び日本赤十字活動について 非常炊出し体験

②サマーボランティア体験学習の開催

【事前学習】

日 時	平成 28 年 7 月 27 日 (水) 10:00~12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	16 人 (内訳: 中学生 5 人・高校生 11 人)
内 容	講話 「サマーボランティア体験学習の概要と構えについて」 事務連絡 施設所在地確認, 集合時間, 当日持参品等の説明

【体験学習】

期 間	平成 28 年 7 月 28 日 (木) ~29 日 (金) 日帰り 2 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 1 施設・障害者支援施設 3 施設 保育園 8 施設, 社会福祉協議会
参加者数	22 人 (内訳: 中学生 5 人・高校生 17 人) 特別養護老人ホーム 1 人 (高校生 1 人) 保育園 17 人 (中学生 3 人・高校生 14 人) 障害者支援施設 3 人 (中学生 1 人, 高校生 2 人) 社会福祉協議会 1 人 (中学生 1 人)
内 容	施設入所者や園児とのふれあい, 軽易な施設業務の体験等

③介護施設ボランティア体験講座の開催

【事前学習】

日 時	平成 28 年 11 月 29 日 (火) 10:00~12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	一般 21 人
内 容	介護施設におけるボランティア活動について

【体験学習】

期 間	平成 28 年 11 月 30 日 (水) ~12 月 1 日 (木) 日帰り 2 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 4 施設
参加者数	一般 20 人 (11 月 30 日 10 人, 12 月 1 日 10 人) ・鹿屋長寿園 2 人 ・慈恵園 2 人 ・悠々 5 人 ・陵幸園 3 人
内 容	①施設入所者との話し相手, ふれあい活動 ②レクリエーション等の補助活動 ③食事の配膳, 散歩, 洗濯物の整理等の職員の補助的な活動

(3) ボランティアセンター機能の充実

①ボランティアセンター運営委員会の開催

日 時	平成 28 年 6 月 20 日 (月) 13:30~14:30
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
出席者数	ボランティアセンター運営委員 6 人
内 容	平成 27 年度ボランティアセンター事業実施報告について 平成 28 年度ボランティアセンター事業実施計画について

②ボランティア連絡協議会研修会並びに情報交換会

日 時	平成 28 年 10 月 7 日 (木) 9:30~11:30
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室

出席者数	ボランティア団体・個人ボランティア 22 人
------	------------------------

③ボランティア活動に関する相談・情報提供・斡旋

相談件数	210 件	ボランティア活動希望 20 件, ボランティア要請依頼 26 件, 福祉教育相談 7 件, その他 157 件
------	-------	---

④ボランティア（個人・団体）の登録状況

個人ボランティア	140 人
ボランティア団体	37 団体 17,235 人

⑤ボランティア活動保険の加入状況

個人ボランティアの活動保険加入	99 人
ボランティア団体の活動保険加入	55 団体 1,527 人

⑥ボランティア活動保険掛金の助成

期 間	平成 28 年 4 月 1 日から 5 月 31 日までの加入者
助成対象者数	1,233 人
助 成 金 額	123,300 円

⑦広報啓発活動

社協ホームページ	ボランティア活動情報欄による情報の提供
社協だより	第 32 号・第 33 号・第 34 号・第 35 号
社協ボラセン通信	第 4 号・第 5 号

(4) ボランティア活動に関するニーズ調査の実施

調査対象	市内の小・中・高全校(小学校 24 校, 中学校 12 校, 高校 6 校 : 42 校)
調査期間	平成 28 年 12 月 22 日～平成 29 年 1 月 27 日
調査内容	ボランティア活動推進校における福祉教育やボランティア学習に関する調査
調査方法	郵送, Fax

(5) 災害時におけるボランティア活動の啓発等

①災害ボランティア養成講座

日 時	平成 28 年 12 月 21 日 (水) 9:30～12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	一般 21 人
内 容	講義「赤十字災害エスノグラフィー」～災害時の疑似体験～ 実技「非常炊出し体験」

(6) 災害ボランティアセンター設置・運営支援等

①熊本地震へ職員派遣

派遣期間	5/14(土)～18(水)	5/18(水)～22(日)	5/22(日)～26(木)	5/26(木)～30(月)
派遣人数	1 人	1 人	1 人	1 人
派遣場所	熊本県甲佐町	熊本県甲佐町	阿蘇郡西原村	阿蘇郡西原村
業務内容	災害ボランティアセンターの運営等 (1 人当り 5 日間)			

②台風 16 号災害に伴う垂水市社協へ職員派遣

派遣期間	9 月 23 日～10 月 2 日	10 月 6 日～10 月 9 日	14 日間
派遣人数	7 人 (延 12 人)	4 人 (延 6 人)	11 人 (延 18 人)
業務内容	災害ボランティアセンターの設置・運営等		

(7) 介護予防ボランティア事業の実施

①介護予防ボランティア活動の登録 登録者数 632 人（内ぴんぴん元気教室 378 人）

②介護予防ボランティアフォローアップ研修会

日 時	平成 29 年 2 月 22 日（水）13:30～15:30
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
内 容	講話 1 「新しい総合事業の概要について」 講話 2 「介護予防ボランティア事業の見直しについて」 ボランティア体験発表 3 人 実技「施設で利用者と楽しむための折り紙教室」
参加者	介護予防ボランティア登録者 32 人

③介護予防ボランティア制度の広報啓発

介護予防ボランティア制度の広報・啓発を図るため、関係機関・団体の会議等で同制度概要説明やチラシの配布を行った。

(8) 高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業の実施

①活動団体（グループ）の登録

登録団体数 145 団体（平成 26 年 12 月 8 日鹿屋市の委託により登録申請の受付開始）

②登録状況（活動種別）

	サロン	見守り	施設訪問	地域	その他	合 計
H26 年度	60	12	2	10	0	84
H27 年度	20	7	1	8	0	36
H28 年度	22	0	2	1	0	25
合 計	102	19	5	19	0	145

③広報啓発活動

- ・高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業制度の広報・啓発を図るため、本会広報紙による広報や関係機関・団体の会議等で同制度の概要説明やチラシの配布を行った。
- ・ふれあい地域ネットワーク連絡協会総会などに参加し、事業の広報啓発活動を行った。

6 総合相談事業（心配ごと相談事業）の実施

市民の様々な生活上の問題について、広く専門的な相談に応じ福祉ニーズを把握し、専門機関への橋渡しや福祉サービス等の情報を提供し問題解決への適切な支援に努めた。

(1) 相談種別及び相談日時

相談種別	開設・相談日	開設・相談時間	相談員
一 般 相 談	毎 週 月曜日～金曜日	午前 9 時～正午 午後 1 時～午後 4 時	心配ごと相談員 2 人で対応
法 律 相 談	毎月第 2 金曜日	午後 1 時～午後 4 時	弁護士 1 人で対応 (県弁護士会より派遣)
税 務 / 経 営 相 談	第 1 金曜日	午前 9 時～正午	税理士 1 人で対応
財 産 登 記 相 談	第 2・3・4 金曜日	午前 9 時～正午	司法書士 1 人で対応

相談種別	主な相談内容
一般相談	心配ごと・悩みごと
法律相談	権利・相続・借地ほか
税務・経営相談	相続税・贈与税ほか
財産登記相談	相続・財産・登記ほか

巡回相談所の開設
毎月第2木曜日 午前9時～正午
・吾平支所（湯遊ランドあいら敷地内）
・輝北支所（輝北ふれあいセンター内）
・串良支所（串良ふれあいセンター内）
※巡回相談については、一般相談のみ実施

### 【相談所開設日数】

・一般相談 243日 ・法律相談 12日 ・財産登記相談 36日  
 ・税務経営相談 12日 ・巡回相談 12日

#### ①研修会及び会議

9月1日（木）肝属・曾於地区自殺対策ネットワーク会議参加  
 12月8日（木）各種相談員研修会参加  
 3月2日（木）心配ごと相談所相談員会の開催

#### ②広報活動

6月	福祉プラザ通信第105号
11月	福祉プラザ通信第110号
1月	社協だより34号
3月	社協だより第35号，福祉プラザ通信114号

※社協ホームページに常時掲載

#### (2) 各相談件数

種 別		小計	合計
一般相談	本 所	238件	252件
	串 良	1件	
	吾 平	7件	
	輝 北	6件	
	午 後（福祉プラザ事業）	185件	185件
法 律 相 談	64件	168件	
税 務 ・ 経 営 相 談	5件		
財 産 ・ 登 記 相 談	99件		
合 計		605件	

## 7 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進

高齢者や障がい者等の意思能力や生活状況に応じ、成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を活用して、権利擁護支援の推進を図ることを目的にセンターを設置し権利擁護推進に努めた。

### (1) 法人後見事業の実施

家庭裁判所からの選任により、判断能力が不十分な認知症高齢者や精神障がい者等の法律面や生活面を支援する成年後見事業を行った。

### ①年間実績

受 任 件 数	10 件（後見類型）
H28 年度新規受任件数	2 件（後見類型）
後 見 終 了 件 数	1 件
延 受 任 件 数	12 件
相 談 件 数	25 件（制度説明，申立方法など）

### ②運営委員会の開催

権利擁護推進センターが行う事業の適正な運営及び透明性，公平性を図ることを目的に実施した。

#### 【運営委員会】

日 時 平成 29 年 3 月 17 日（金）16：30～17：40

内 容 ア 講義「成年後見制度の現状と今後の動向について」

講師 鹿児島家庭裁判所鹿屋支部 庶務課長 松元 隆治 氏

イ 権利擁護推進センターの事業報告について

出席者 10 人

### ③成年後見制度セミナーの開催

成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を中心とした高齢者・障がい者等の権利擁護について考えるためのセミナーを開催した。

日 時 平成 29 年 2 月 13 日（月）14：00～16：00

場 所 リナシティかのや 2 階 情報研修室

内 容 「終活について考える」

講 師 成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部 副支部長 直井 圭介 氏

参加者 一般住民，民生委員，福祉関係者 70 人

### ④全国権利擁護ネットワーク協議会との連携

ア 法人後見に関する研修の案内や中央で行われている成年後見業務に関する情報提供など

イ 平成 28 年度九州ブロック研修会の開催（権利擁護支援従事者研修）

日 時 平成 28 年 9 月 7 日（水）14：00～16：00

場 所 リナシティかのや 2 階 情報研修室

参加者 権利擁護従事者，社協，行政関係者など 30 人

### ⑤研修受入

ア 薩摩町社会福祉協議会職員 3 人

日 時 平成 28 年 10 月 25 日（火）13：00 分～17：00

場 所 リナシティかのや 2 階 ボランティア室

内 容 センターの概要と開設までの流れについて

イ 霧島市社会福祉協議会職員 3 人

日 時 平成 29 年 2 月 22 日（水）14：00～15：30

場 所 リナシティかのや 2 階 ボランティア室

内 容 受任までの流れ，事務処理方法，審査委員会について

### ⑥安心生活創造推進事業九州ブロック会議

日 時 平成 29 年 1 月 26 日（木）～27 日（金）

場 所 鹿屋市役所 7 階 大会議室

参加者 35 人

⑦鹿屋市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会への参加

日 時 平成 28 年 11 月 24 日 (木) 15 : 00 ~

場 所 鹿屋市役所 6 階 会議室

(2) 福祉サービス利用支援事業の実施

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が困難な方に対して、「福祉サービスの利用援助」「日常的な金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」を提供し、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援を行った。

①年間実績

相談援助件数	2,500 件
契約締結件数	22 件
解約・終了件数	13 件
現在の実利用件数	88 件 (平成 29 年 3 月 31 日現在)
年間取扱い件数	101 件

② 成 28 年度福祉サービス利用支援事業に係る実地業務調査

日 時 平成 28 年 10 月 12 日 (水) 10:00~16:00

場 所 福祉プラザ内福祉サービス利用支援室

調査実施者 鹿児島県社会福祉協議会長寿社会推進部 4 人

出席者 9 人 (職員 5 人, 支援員 4 人)

③ 社サービス利用支援事業利用支援員研修会

日 時 平成 28 年 11 月 17 日 (木) 13:00~16:00

場 所 リナシティかのや 2 階 情報研修室

参加者 7 人 (職員 3 人, 支援員 4 人)

④ 県社協主催の専門員会議に出席 (2 回/3 人)

## 8 障がい者の社会参加と自立支援の促進

障がい者の社会参加を促進する事業を実施し、障がい者の社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動への参加促進を図るため、事業実施に努めた。

(1) 各種奉仕員養成講習会の開催

①手話奉仕員養成講習会の開催 (入門・基礎課程)

期 間	平成 28 年 4 月 25 日 (月) ~平成 29 年 3 月 6 日 (月) 19:00~21:00
回 数	40 回 (80 時間)
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
受講者数	29 人
修了者数	15 人 (総登録者数 160 人)

②点訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 28 年 6 月 7 日 (火) ~10 月 18 日 (火) 13:30~15:30
回 数	20 回 (40 時間)
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
受講者数	5 人
修了者数	4 人 (総登録者数 81 人)

③音訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 28 年 6 月 9 日 (木) ～10 月 27 日 (木) 13:30～15:30
回 数	10 回 (20 時間)
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
受 講 者 数	4 人
修 了 者 数	3 人 (総登録者数 68 人)

④要約筆記奉仕員養成講習会

期 間	平成 28 年 7 月 26 日 (火) ～平成 29 年 1 月 24 日 (火) 13:00～16:00
回 数	11 回 (33 時間)
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
受 講 者 数	3 人
修 了 者 数	2 人 (総登録者数 39 人)

(2) コミュニケーション支援事業 (手話奉仕員等派遣事業)

聴覚障害者等が、円滑な意思疎通を図れるよう手話奉仕員等の派遣を行った。

①手話奉仕員の派遣

回数, 派遣人数, 活動時間	38 回 ・ 76 人 ・ 368 時間 43 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ, 講演会, 研修会, 各種相談会, 病院受診, 学校及び P T A の会合等

②要約筆記奉仕員の派遣

回数, 派遣人数, 活動時間	10 回 ・ 21 人 ・ 91 時間 50 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ, 講演会, 研修会, 学校及び P T A の会合等

(3) 点訳・音声訳発行事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、点訳、音訳の方法により、市等の広報等や障がい者が地域生活をする上で必要度の高い情報などを定期的に提供した。

① 広報かのや (通常版)

発行回数及び利用人数 (音訳) 12 回, 17 人

② 広報かのや (お知らせ版)

発行回数及び利用人数 (音訳) 12 回, 17 人

③ 社協だより等

発行回数及び利用人数 (点訳) 4 回, 4 人

発行回数及び利用人数 (音訳) 4 回, 17 人

(4) 福祉機器リサイクル事業

不要になった福祉機器について、これを必要とする他の者に無料で斡旋した。

区 分	機器提 供件数	機器譲渡希望件数 (うち提供済分)
特殊寝台	2 台	2 台 ( 1 台)
車イス	0 台	1 台 ( 0 台)
合 計	2 台	3 台 ( 1 台)

9 子育て支援事業の推進

子育て中の保護者等が地域で安心して子育てができるよう仕組みづくりや社会資源づくり



に努めた。

(1) 鹿屋市ファミリー・サポート・センター事業

地域において育児又は家事の援助を受けたい人（利用会員）と育児等の援助を行いた人（サポート会員）を募集・登録し、相互援助活動の調整業務を行い、子育て支援に努めた。

①会員登録者数

区 分	会員数
利用会員	375人
サポート会員	266人
両方会員	51人
合 計	692人

②会員募集講習会参加者数

開催回数	利用会員	サポート会員	両方会員	合計
3回	4人	24人	3人	31人
随時(33回)	44人	—	—	44人
合計	48人	24人	3人	75人

③全体交流会

ア 日 時 平成28年7月12日(火) 10:00~12:00

イ 場 所 リナシティかのや2階 情報研修室

ウ 内 容 ・体験発表(2人)

・交流会

災害時に役立つ「新聞紙で作る即席スリッパ」

ストレス解消! 疲れを吹き飛ばす、誰もが楽しめるレクリエーション

エ 参加者数 30人

④フォローアップ講習会

ア 日 時 平成28年10月6日(木) 10:00~12:00

イ 場 所 リナシティかのや2階 情報研修室

ウ 内 容 講義「子どもの虐待について」

実技「エコクラフトで作る小物入れ」

エ 参加者数 25人

⑤活動回数

内 容	回 数
保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり	8回
保育施設までの送迎	206回
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	0回
学校の放課後の子どもの預かり	1回
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	3回
買い物等外出の際の子どもの預かり	94回
家事援助	74回
習い事等の送迎	38回
そ の 他	7回
合 計	431回

⑥その他

ア 事前打合せ件数 28件

イ 会報の発行 鹿屋市ファミリー・サポート・センターだより2回発行  
(会員、保育園等に配布)

ウ 広 報 啓 発 鹿屋市の広報紙に2回、福祉プラザ通信に3回講習会等の案内や事業周知のためにチラシを作成し、公共施設や市内の小児科、産婦人科、大型店舗等にポスターの掲示を依頼した。

(2) 鹿屋市つどいの広場事業

乳幼児をもつ親とその子どもが気軽につどい、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、相互の親睦交流と保育士による育児相談を行うことなどを目的につどいの広場“りな”を開設して、その利用の推進を図った。

①利用状況

ア 開設日数 348日

イ 利用者数 9,501人（講習会等参加者658人含む）

ウ 1日平均の利用者数 27人

②講習会 開催回数：12回（延参加者数329人）

③イベント 開催回数：10回（延参加者数323人）

④相談件数 20件

⑤子育て関連情報の提供

⑥お役立ち情報掲示板の設置

⑦広報紙作成 りなっこだより（毎月発行）及びホームページに行事等掲載

## 10 広報啓発活動等の充実

福祉モニターを配置し、社協活動への意見や地域の福祉活動等の情報を収集することに努めた。

(1) 福祉モニターの配置及び福祉モニター会議の開催

①福祉モニターの配置

民協地区11地域に1人ずつ配置

②福祉モニターからの情報収集

情報収集件数 5件

（内訳…社協活動2件、地域の福祉活動情報1件、その他2件）

③福祉モニター会議の開催

日 時 平成28年6月24日（金）15:30～16:30

場 所 リナシティかのや2階 ボランティア室

参加者 福祉モニター11人

内 容 情報収集内容の報告、意見交換等

(2) 社協の福祉情報配信事業

パソコンや携帯電話のメール機能を利用し、福祉イベントやボランティア情報、休日の当番医やインフルエンザの警報、食中毒やイベント等子育てに必要な情報の配信や急を要する不審者等の情報など暮らしに役立つ福祉情報の配信に努めた。

①登録件数 773件（内H27年度登録件数65件）

②配信情報件数 103件

(3) 福祉関係機関・団体等からの情報収集並びに連携強化

①鹿屋市民生委員児童委員協議会の役員会並びに会長会、各地区定例会に出席して連携を図った。

②鹿屋市地域包括支援センター地域ケア会議、鹿屋市町内会連絡協議会等に出席して連携を図った。

## 1.1 低所得世帯等の福祉の増進

低所得世帯，障がい者世帯，高齢者世帯，失業者世帯等の経済的自立や生活の安定を図るため次の事業に取り組んだ。

### (1) 県生活福祉資金貸付事業

①借入相談件数 108件〔電話：32件，来所：75件，訪問：6件〕

②貸付状況（平成29年3月31日現在）

資金種類	件数	金額
福祉費(その他一時的経費)	2件	220,000円
緊急小口資金	16件	1,502,000円
教育支援費・就学支度費	2件	4,118,000円
合計	20件	5,840,000円

③償還状況（平成29年3月31日現在）貸付件数78件

区分	件数	元金	利子	延滞利息	合計
貸付合計額	78件	61,111,000円	1,334,893円	4,350,000円	62,445,893円
今期償還金額	40件	4,217,580円	60,855円	120,000円	4,398,435円
今期末償還残高	75件	36,341,782円	641,226円	10,891,653円	47,874,661円
今期末現在滞納額	34件	9,351,602円	560,410円	—	9,912,012円
償還期限到来後滞納額	23件	8,345,822円	560,260円	10,891,653円	19,797,735円

### (2) 熊本地震へ職員派遣(生活福祉資金貸付事務の支援)

派遣期間	平成29年6月5日(日)～10(金) 6日間
派遣人数	1人
派遣場所	熊本県益城町
業務内容	緊急小口(災害特例)貸付事務

### (3) 鹿屋市社会福祉協議会生活福祉資金小口貸付事業

①借入相談件数 11件

②貸付状況 11件(250,000円)

③償還状況

区分	件数	元金	利子	合計
今期償還金額	15件	103,250円	60円	103,310円
償還金残額	20件	898,200円	52,215円	950,415円
滞納額(再掲)	11件	725,800円	52,215円	778,015円

### (4) 生活福祉資金小口貸付事業滞納借受世帯状況調査及び償還指導の実施

①催告書等の送付〔一般書留・配達証明にて送付した。(年1回)〕

平成28年12月5日

対象件数11件に対し19通

(長期滞納借受人12通…催告書，償還中借受人4通…未償還残額のお知らせ，連帯保証人2通…お知らせ，償還開始1通…お知らせ)を送付

②催告書等の送付による償還件数

3件(6,000円)の償還あり

③電話，訪問による償還指導：随時

返済件数及び返済額1件4,400円

## 1 2 一般社会福祉事業の推進

### (1) 災害援護事業

①火災による被災者に対して、災害見舞金を支給した。(合計 411,000 円)

【社協】 災害見舞金 全 焼 10 件×20,000 円=200,000 円

【共募】 災害見舞金 全 焼 9 件×15,000 円=135,000 円

死 亡 2 件×18,000 円= 36,000 円

【日赤】 災害救援物資 全 焼 9 件(毛布, タオルケット, ブルシート, 救急セット, 見舞品セット)

死 亡 2 件×20,000 円= 40,000 円

②台風 16 号による被害 (合計額 320,000 円)

【社協】 災害見舞金 全 壊 4 件×20,000 円= 80,000 円

半 壊 4 件×15,000 円= 60,000 円

【共募】 災害見舞金 全 壊 4 件×15,000 円= 60,000 円

半 壊 4 件×10,000 円= 40,000 円

床上浸水 8 件×10,000 円= 80,000 円

【日赤】 災害救援物資 全壊・半壊・床上浸水 17 件

合計	【社協】	340,000 円	}	731,000 円
	【共募】	351,000 円		
	【日赤】	40,000 円		

### (2) 福祉機器貸出事業

在宅や地域において一時的に福祉機器を必要とする市民に対し、車いすの貸出を行った。

貸出件数及び台数 171 件：224 台

## 1 3 各種イベントの開催

### (1) 鹿屋市ふれあい福祉まつりの開催

・鹿屋市保健福祉フェスタ, 鹿屋市ふれあいレクリエーション, ボランティアフェスティバル, 拉致被害者講演会を統合して開催

### (2) チャリティ活動

#### ①熊本地震街頭募金

1 回目	日 時	平成 28 年 4 月 19 日 (火) 13:00~17:00
	場 所	市内 8 店舗前入口付近
	協 力 者	社協職員, 民生委員・児童委員, 市役所職員等 計 112 人
	義援金額	847,036 円
2 回目	日 時	平成 28 年 5 月 1 日 (日) 13:00~14:30
	場 所	かのやバラ園入口付近及び園内
	協 力 者	社協及び福祉政策課職員, 手話サークルやまびこ会員 計 13 人
	義援金額	81,258 円

## 1 4 共同募金配分金事業

鹿児島県共同募金会から一般募金及び歳末たすけあい募金の配分があり, 様々な福祉活動を行う団体等に配分した。

(1) 一般募金配分金【配分合計額】7,124,472円

配分内容	配分金
地域福祉活動事業（公募助成事業、サロン・ネットワーク活動）	1,897,509円
地域福祉援助活動（町内会、民生委員児童委員活動等）	1,879,900円
高齢者福祉活動（高齢者クラブ団体、敬老祝品、100歳祝金等）	1,257,880円
児童・母子福祉活動等（保育会、保護司会、母子活動等）	1,078,425円
障害者福祉活動（障害者支援ボランティア団体等）	650,000円
各種イベント（チャリティGG・ゴルフ・映画等）	231,158円
広報事業（福祉情報配信）	129,600円

(2) 歳末たすけあい募金配分金【配分合計額】3,791,978円

配分内容	配分金
80歳以上ひとり暮らし高齢者歳末たすけあい見舞品	1,960,000円
地域歳末たすけあい事業（公募事業、児童施設歳末助成）	853,000円
高齢者福祉活動（ふれあいサロン活動）	370,938円
社会福祉イベント（各支所イベント）	75,240円
生活困窮者支援	30,000円
広報啓発事業（広報紙等の発行）	502,800円

(3) 各種イベントの開催

①第10回赤い羽根共同募金チャリティグラウンドゴルフ大会の開催

日時	平成28年10月25日（火）8:40～
場所	かのやグラウンドゴルフ場
参加者数	516人（111チーム）
募金額	111,600円

②第6回赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会の開催

日時	平成28年11月12日（土）8:15～
場所	J s カントリークラブ鹿屋コース
参加者数	106人（28チーム）
募金額	107,828円

④チャリティ映画（ずっといっしょ）の実施

日時	平成28年11月5日（土）①10:00～ ②14:00
場所	リナシティかのや3階ホール
参加者数	179人
募金額	24,052円

## 1.5 福祉団体等の育成援助

各種福祉団体・福祉関連団体の育成援助に努めた。

## 1.6 共同募金運動への協力

鹿屋市共同募金委員会が実施する共同募金運動に協力した。

(1) 広報啓発活動

①赤い羽根、ポスター、パンフレット、チラシ等募金資材を使った広報

②社協だよりに掲載

【第33号（平成28年9月28日発行）】

【第34号（平成29年1月13日発行）】

【第35号（平成29年3月28日発行）】

③懸垂幕の設置（市役所庁舎の懸垂幕設置場所に設置）

④横断幕の設置（リナシティかのや2階 北田交差点側に設置）

⑤赤い羽根共同募金寄付型自動販売機（清涼飲料水）の設置 2台

【社協本所（福祉プラザ内）及び社協分室（市社会福祉会館内）】

(2) 募金活動

①一般募金

ア 運動期間（10月1日から12月31日まで）

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成28年10月1日（土）
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 374名
- ・募金実績 398,344円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【11,773,447円】

・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	7,985,620円
街頭募金	398,344円
法人募金	1,479,785円
学校募金	270,602円
職域募金	207,430円
イベント募金	506,018円
個人募金	460,022円
その他の募金	465,626円
合計	11,773,447円

②歳末たすけあい募金

ア 運動期間（12月1日から12月31日まで）

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成28年12月1日（木）
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 353名
- ・募金実績 376,668円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【3,644,000円】

・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	2,809,993円
街頭募金	376,668円
法人募金	0円

学校募金	0 円
職域募金	198,861 円
イベント募金	0 円
個人募金	133,000 円
その他の募金	125,478 円
合 計	3,644,000 円

### ③各種別募金の内容

- 戸 別 募 金 【町内会の各世帯に募金協力依頼】
- 職 域 募 金 【市内の官公署等の職員に募金協力依頼】
- 街 頭 募 金 【市内の17店舗に協力依頼し、店舗の利用客等に募金協力依頼】
- 法 人 募 金 【市内の企業・病院等に募金協力依頼】
- 学 校 募 金 【市内の小中高校等に通学する児童・生徒等に募金協力依頼】
- 個 人 募 金 【一般の個人に募金協力依頼】
- イベント募金【各種イベントでの募金活動】
- その他の募金【企業や団体が催しなどで得た益金や公共施設等に設置した募金箱、共同募金自動販売機の益金等】

## 1 7 日本赤十字社社員増強運動への協力

日本赤十字社鹿児島県支部鹿屋市地区が実施する社員増強運動に協力した。

### (1) 広報活動

①5月 は日本赤十字社社員増強運動月間として広報啓発に努めた。

- ア 広報か のや(4月お知らせ版)を活用しての広報
- イ ポスター, パンフレット, チラシ等募金資材を使った広報
- ウ 懸垂幕の設置(市役所庁舎の懸垂幕設置場所に設置)
- エ 横断幕の設置(リナシティか のや2階 北田交差点側に設置)
- オ 5月3日開催のリナフェスタで日本赤十字社の活動を紹介

②協賛委員研修会の開催

- 日 時 平成28年6月23日(木) 14:00~15:30
- 場 所 リナシティか のや2階 情報研修室
- 参加者 協賛員等37人
- 内 容 日本赤十字社の活動, 協賛委員活動

### (2) 社資募集

①募 集 期 間 H28年4月1日~H29年3月31日(特に5月は増強運動月間と定めている。)

②納入実績額 【10,462,091円】

・内訳

区 分	社資額
個人・法人等	9,165,091 円
ダイレクトメール	1,297,000 円
合 計	10,462,091 円

## 【在宅福祉サービス課所管】

### 1 介護保険事業の取り組み及び実施

(1) 居宅介護支援事業（本所分室・輝北支所・串良支所）※平成28年10月より分室と串良は統合

高齢者等が居宅において、適切な保健医療及び福祉サービスを多様な事業所から総合的かつ効率的に提供され、自立した質の高い日常生活が送れるように、介護相談及び介護計画の作成等の支援を行った。

- ① 介護支援専門員数 10人（嘱託8人，常勤パート2人）
- ② ケアプラン作成依頼実人数 239人（内：介護予防プラン作成依頼実人数 22人）
- ③ 年間ケアプラン作成件数 2,477件（内：介護予防ケアプラン作成件数158件）
- ④ ケアプラン介護度別取扱い件数

区 分		年間実績	月平均	割合
要支援1		63件	5.3件	2.6%
要支援2		95件	7.9件	3.8%
小 計		158件	13.2件	6.4%
要介護1		466件	38.8件	18.8%
要介護2		684件	57.0件	27.6%
要介護3		493件	41.1件	19.9%
要介護4		416件	34.7件	16.8%
要介護5		260件	21.7件	10.5%
小 計		2,319件	193.3件	93.6%
合 計		2,477件	206.5件	100.0%
予 防 給 付	新 規	12件	1.0件	
	継 続	146件	12.2件	
	計	158件	13.2件	
住宅改修作成		15件	1.3件	

(2) 訪問介護事業（本所分室・輝北支所・串良支所）※平成28年10月より3事業所統合

訪問介護員が利用者の居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護，調理，洗濯及び掃除等の家事，日常生活に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助及び支援を適切に行った。

- ① 訪問介護員数 36人（嘱託6人，登録30人）
- ② 訪問介護利用者実人数 148人
- ③ 年間訪問介護回数 13,298回
- ④ サービス内容

区 分		年間実績	月平均
サービス内容	身体介護中心業務	1,910回	159.2回
	身体介護・生活援助業務	2,993回	249.4回
	生活援助中心業務	8,395回	699.6回
	合 計	13,298回	1,108.2回



⑤介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要支援1	108人	487回	9.0人	40.6回	9.9%	3.7%
要支援2	255人	1,778回	21.3人	148.2回	23.3%	13.4%
小 計	363人	2,265回	30.3人	188.8回	33.2%	17.1%
要介護1	251人	2,476回	20.9人	206.3回	23.0%	18.6%
要介護2	297人	4,896回	24.8人	408.0回	27.2%	36.8%
要介護3	122人	2,506回	10.1人	208.8回	11.2%	18.8%
要介護4	31人	327回	2.6人	27.3回	2.8%	2.5%
要介護5	29人	828回	2.4人	69.0回	2.6%	6.2%
小 計	730人	11,033回	60.8人	919.4回	66.8%	82.9%
合 計	1,093人	13,298回	91.1人	1108.2回	100.0%	100.0%

(3) 訪問入浴介護事業（本所分室）

訪問入浴車でその居宅を訪問して浴槽を提供し、看護職員及び介護職員が要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等が図られるよう援助を行った。

- ①訪問入浴介護従事者数 20人
- |                   |
|-------------------|
| 看護職員（嘱託 2人，登録 8人） |
| 介護職員（嘱託 5人，登録 5人） |
- ②訪問入浴介護利用者実人数 66人
- ③年間訪問入浴介護回数 1,936回
- ④介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要介護1	1人	2回	0.1人	0.2回	0.2%	0.1%
要介護2	21人	130回	1.8人	10.8回	5.2%	6.7%
要介護3	34人	155回	2.8人	12.9回	8.5%	8.0%
要介護4	118人	487回	9.8人	40.6回	29.4%	25.2%
要介護5	228人	1,162回	19.0人	96.8回	56.7%	60.0%
合 計	402人	1,936回	33.5人	161.3回	100.0%	100.0%

2 障害者福祉サービス事業の取り組み及び実施

訪問介護員が利用者の居宅において日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びに外出時における同行援護及び移動支援、その他の生活全般にわたる支援を適切に行った。

(1) 障害者居宅介護事業

- ①サービス提供者 31人（嘱託 5人，登録 26人）
- ②サービス利用者実人員 30人（身体 15人，知的 3人，精神 12人）
- ③年間訪問介護回数 4,383回

④障害種別利用者及び訪問回数

区 分		合 計		平 均	
		利用者数	回 数	利用者数	回 数
身 体 障 害 者	身体介護中心業務	39 人	355 回	3.3 人	29.6 回
	家事援助中心業務	141 人	1,839 回	11.8 人	153.3 回
	計	180 人	2,194 回	15.1 人	182.9 回
知 的 障 害 者	身体介護中心業務	0 人	0 回	0.0 人	0.0 回
	家事援助中心業務	33 人	492 回	2.8 人	41.0 回
	計	33 人	492 回	2.8 人	41.0 回
精 神 障 害 者	身体介護中心業務	12 人	88 回	1.0 人	7.3 回
	家事援助中心業務	167 人	1,609 回	13.9 人	134.1 回
	計	179 人	1,697 回	14.9 人	141.4 回
合 計	身体介護中心業務	51 人	443 回	4.3 人	36.9 回
	家事援助中心業務	341 人	3,940 回	28.4 人	328.3 回
	合 計	392 人	4,383 回	32.7 人	365.2 回

(2) 同行援護事業

①サービス提供者 11 人 (嘱託 2 人, 登録 9 人)

②サービス利用者実人員 3 人

③年間サービス回数 265 回

④年間利用者及びサービス回数

区 分	合 計		平 均	
	利用者数	回数	利用者数	回数
身体介護を伴う	0 人	0 回	0.0 人	0.0 回
身体介護を伴わない	25 人	265 回	2.1 人	22.1 回
合 計	25 人	265 回	2.1 人	22.1 回

(3) 障害者移動支援事業 (ガイドヘルプ)

①サービス提供者 12 人 (嘱託 2 人, 登録 10 人)

②サービス利用者実人員 13 人

③年間サービス回数 376 回

④年間利用者及びサービス回数

区 分	合 計		平 均	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数
身体介護を伴う場合	0 人	0 回	0.0 人	0.0 回
身体介護を伴わない場合	113 人	376 回	9.4 人	31.3 回
合 計	113 人	376 回	9.4 人	31.3 回

(4) 身体障害者訪問入浴サービス事業

①訪問入浴介護従事者数 20 人

看護職員 (嘱託 2 人, 登録 8 人)
介護職員 (嘱託 5 人, 登録 5 人)

②訪問入浴介護利用者実人数 10 人

③年間訪問入浴介護回数 679 回

④年間利用者及び訪問回数

年間実績		月平均	
利用者数	回数	利用者数	回数
90人	679回	7.5人	56.6回

### 3 在宅福祉サービス事業の受託

#### (1) 高齢者等訪問給食サービス事業（吾平支所・輝北支所・串良支所）

在宅で65歳以上の虚弱な高齢者などに対して、食事（昼・夕食）を提供することにより、食生活の改善や健康の保持増進を行うことを目的に市より事業を受託して実施した。また併せて配食時の声かけなどの安否確認も行った。

##### ①給食状況（3支所合計）

区分	利用者数(人)			登録者数 (人)	稼働日数 (日)	配食数(食)			備考 (食/回)
	男性	女性	合計			昼食	夕食	合計	
実績	863	1,548	2411	258	308	35,169	46,811	81,980	133.1
月平均	71.9	128.9	200.8	—	25.7	2,930.8	3900.9	6,831.7	133.1

##### （吾平支所）

実績	334	526	860	98	308	12,697	15,140	27,837	45.2
月平均	27.8	43.8	71.6	—	25.7	1,058.1	1,261.7	2,319.8	45.2

##### （輝北支所）

実績	142	190	332	31	308	4,220	6,695	10,915	17.7
月平均	11.8	15.8	27.6	—	25.7	351.7	557.9	909.6	17.7

##### （串良支所）

実績	387	832	1,219	129	308	18,252	24,976	43,228	70.2
月平均	32.3	69.3	101.6	—	25.7	1,521.0	2,081.3	3,602.3	70.2

#### (2) 生きがい対応型デイサービス事業（輝北支所）

家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、通所によって、身体状況に応じた日常動作訓練、趣味活動等のきめ細かなサービスを提供した。

①登録者数 99人

②年間利用者数 3,551人（1日平均18.8人）

③実施日数 189日

④サービス内容 教養講座、高齢者スポーツ活動、創作活動、手芸・木工・絵画等の趣味活動、日常動作訓練等

#### (3) 肝属地区障がい者総合相談支援センター事業（本所分室）

それぞれの障がいに応じた総合的な支援が行われるよう適切な管理を行った。

①管理理者を1名配置し、相談員の勤務等に関する管理（労務管理に属することを除く。）

②身体障がい「みささぎ」、知的障がい「こだま」、精神障がい「あゆみ」の3相談支援事業所が実施する事業との連携。

③相談室の提供及び相談環境の整備

④開設日及び開設時間

開設日	開設時間	休日
月～金	8:30～17:00	日曜日、祝日
土	8:30～12:00	年末年始（12月29日～1月3日）

#### 4 葬儀事業

広く一般市民を対象として、誰でも利用しやすい低価格で質の高いサービス提供による葬儀を実施した。

収入（売り上げ） 13,035,640 円

平均的な利用価格 約 445,000 円

##### ① 祭壇利用状況

種 別	利用状況(火葬件数)	割 合
鹿屋市全体	1,175 件	100.0%
社 協	29 件	2.5%

(内 訳) 旧鹿屋地区 8 件, 輝北地区 20 件, 串良地区 1 件

##### ② 祭壇別利用状況

祭壇種別	利用金額(税込)	件 数
Aタイプ	54,000 円	14 件
Bタイプ	43,200 円	2 件
Cタイプ	32,400 円	0 件
Dタイプ	21,600 円	11 件
祭壇利用なしでの葬儀		2 件

##### ③ 葬儀場所利用状況

自宅	10 件
公民館	2 件
寺	15 件
その他(直葬 警察など)	2 件